

記者発表（資料配布）

月/日	担当課（室）係名	TEL（代表）	発表者名	資料配布先
5/24（金） 14:00	県立人と自然の博物館 生涯学習課	079 (559) 2001	部長 石田弘明 (小山恵介)	県教委記者クラブ 三田市政記者クラブ

収蔵資料スペシャル企画「標本のミカタ」 第2回「川虫の世界」 の開催について

1 主旨（川虫の世界）

博物館に収蔵されている水生昆虫の標本資料をたくさん利用して、その面白さや形の比較、標本から読み解く生物の生態や特徴、見分け方について解説します。陳列されている標本を見るだけでは、生物の魅力や特徴を理解しにくいものですが、研究員等のスタッフが顕微鏡などをつかって、分かりやすく解説いたします。河川に生息する水生昆虫の様々な標本が並ぶほか、関連したセミナーや体験学習のプログラムもご用意しています。

2 展示概要

- (1) 期 日 : 令和元年6月9日（日） 13:00～16:00
- (2) 場 所 : 兵庫県立人と自然の博物館 4階大セミナー室ほか
- (3) 展 示 物 : 河川の水生昆虫標本 約50点、生きている水生昆虫（20種程度）

3 関連イベント（参加無料・申込み不要）

(1) ギャラリートーク

「オオカクツツトビケラの巣のふしぎ」（渡辺昌造 ひとはく地域研究員）

13:00～13:30 場所：4階大セミナー室

水の中にもミノムシのように葉っぱで巣をつくる昆虫がいます。川の源流部に生息し、大きな角筒の巣をつくるユニークな川虫、オオカクツツトビケラの標本をつかって紹介します。

(2) オープンセミナー

・13:30～14:00 フロアスタッフとあそぼう「川でさかな釣り！」

担当：フロアスタッフ 集合場所：4階 ひとはくサロン

・14:30 デジタル紙芝居「ぶくぶくあわわ～森から川へのおくりもの～」

担当：フロアスタッフ 集合場所：3階アースシアター

4 担当

兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境マネジメント研究部 主任研究員 三橋弘宗

問合せメールアドレス：hiromune@hitohaku.jp

5 展示資料（予定）

兵庫県内の河川に生息する水生昆虫（トビケラ類、カゲロウ類、カワゲラ類など）の液浸標本および樹脂封入標本50点、生きた水生昆虫（朝に川から採集）を展示。



ヘビトンボの樹脂封入標本



オオカクツツトビケラの液浸標本